

介護職員初任者研修科

栃木県立県央産業技術専門校では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に職業訓練を実施いたします。

1. **受講対象者** 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示が受けられる方
2. **定員** 20名（一般離転職者）
3. **訓練期間** 2か月 2020年2月3日(月)～2020年3月30日(月)
 訓練時間 午前9時30分～午後4時30分(昼休み60分)
 休日 **土・日・祝日**及び校長が定める日
4. **訓練実施場所** 株式会社ニチイ学館
 宇都宮市馬場通り1-1-1 宇都宮 TDビルディング 2F(駐車場はありません)
5. **訓練内容** 別紙、訓練カリキュラム参照
6. **受講料他** 受講料は無料です。但し講習用テキスト代(15,000円)が必要です。
 訓練生総合保険(2,400円+振込手数料)は希望の方が加入します。
 消耗品に係る費用は受講者の負担となります。
7. **募集期間** 2019年12月2日(月)～12月27日(金)
8. **選考日時** 2020年1月14日(火) **午後1時30分集合** (受付:午後1時30分～午前1時45分)
9. **選考会場** 栃木県立県央産業技術専門校 本館3階 視聴覚教室 電話 028-689-6380
 宇都宮市平出工業団地 48-4 (車の方は本校グラウンドに駐車してください)
10. **選考方法** 提出書類・適性試験(30分、50問)・面接試験の結果により、総合的に選考します。
11. **その他**

- ①指定の入校願書及び履歴書にご記入の上、住所を管轄する公共職業安定所に申込をしてください。
- ②選考には、筆記用具等、雇用保険受給資格者証(雇用保険受給者)を持参してください。辞退する場合は電話連絡をしてください。
- ③応募者が少ない場合は、訓練を中止する場合があります。予め御了承願います。

訓練実施場所

株式会社ニチイ学館
 宇都宮市馬場通り1-1-11
 宇都宮TDEビルディング 2F
 電話:028-622-0162



訓練カリキュラム

株式会社 ニチイ学館

訓練科名	介護職員初任者研修科（2月コース）	訓練終了後に想定される就職先	高齢者・障害者(児)の福祉施設、訪問介護事業所、医療機関	
訓練期間	2020年2月3日～2020年3月30日 (2ヵ月)			
訓練目標	・介護を実践するための基本的な知識・技術を習得し、介護職員初任者研修を取得する ・就業のための面接等に必要なマナーを身に付け、自己アピールの為に履歴書・職務経歴書を作成できるようにする。			
訓練内容	科 目	科 目 の 内 容	訓練時間	
	学 科	・オリエンテーション	・オリエンテーション	8
		・職務の理解	・多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解	6
		・尊厳保持自立支援	・人権と尊厳を支える介護 自立に向けた介護	12
		・介護の基本	・介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理	6
		・介護・福祉サービスの理解と医療との連携	・介護職における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	12
		・介護保険制度 医療との連携とリハビリテーション	・介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	12
		・コミュニケーション技術	・介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	9
		・障害者総合支援制度およびその他制度	・介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	6
		・老化の理解	・介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	6
・認知症の理解		・介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	6	
・障害の理解	・介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	5		
・介護の基礎的理解、障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴	・介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	12		
・介護の基本的な考え方 介護に関するところのしくみの基礎的理解	・介護に関するところのしくみの基礎的理解 生活と家事 快適な居住環境整備と介護	6		
・介護に関するところのしくみの基礎的理解 生活と家事 快適な居住環境整備と介護	・就業への備えと研修修了後における継続的な研修、修了試験	20		
・振り返り	・就職活動について 模擬面接 履歴書作成キースキル	1		
・就職支援	・実習先での心得、マナー	2		
・実習オリエンテーション	・個人情報の取扱い、感染対策、非常災害対策、			
・安全衛生				
実 技	・ところとからだのしくみと生活支援技術	・整容、移動、移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、睡眠、死にゆく人に 関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	66	
	・介護課程の基礎的理解 総合生活支援技術演習	・知識と技術の評価テスト	12	
	・実習	・施設サービス実習(6時間)	12	
	・介護技術の復習	・在宅サービス提供現場見学(6時間)	27	
訓練時間総合計 216時間（学科 111時間 実技 105時間）				
機器設備	ギャッチベッド、簡易浴槽、排せつ用具、車いす、杖、歩行器、バスベンチ シャワーボトル、ビュースマット等、パソコン			